

令和 8 年第 7 回加西市教育委員会会議録

- | | | | |
|---|------|---------------------|-----------|
| 1 | 開会日時 | 令和 8 年 7 月 23 日 (木) | 14 時 00 分 |
| 2 | 閉会日時 | 同 日 | 14 時 54 分 |
| 3 | 開催場所 | 市役所 1 階 多目的ホール | |
| 4 | 出席者 | 教 育 長 | 菅 野 恭 介 |
| | | 委 員 | 深 田 英 世 |
| | | 委 員 | 中 川 和 之 |
| | | 委 員 | 荒 木 努 |
| | | 委 員 | 高 橋 みのり |

- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	伊 藤 勝
市参事兼こども未来課長	上 坂 智津子
教育委員会次長	小 坂 卓 司
教育総務課長	松 本 富 美
学校教育課長	藤 本 由 佳
生涯学習課長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	三 村 尚 彦
図書館長	桜 井 雄一郎
学校再編室長	中 井 孝 浩
教育総務課長補佐兼総務係長	奥 本 茂 応

地方教育行政組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

- 6 付議事項

議案第 26 号 令和 9 年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定による教科用図書の採択について
議案第 27 号 園薬剤師の委嘱について

- 7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8 質問及び討議の内容

議案第 26 号 令和 9 年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定による教科用図書の採択について

（学校教育課長より説明）令和 9 年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定により加西市立学校における教科用図書の採択についてご説明いたします。冊子の 3 ページから 5 ページにかけては採択根拠の概要がまとめてあります。3 ページの 2（1）は文部科学省通知、4 ページの（2）は兵庫県教育委員会通知の抜粋です。令和 9 年度使用教科書はおおよそ令和 7 年度に採択し令和 8 年度、つまり今年度使用している教科用図書となることが書かれています。ただし、特別支援学校及び特別支援学級での使用教科書はそのとおりではないと規定されており、その旨が（2）②に書かれています。6 ページ以下は北播磨地区採択地区協議会で令和 6 年度に採択され、令和 8 年度に使用している教科用図書であり、令和 9 年度もこれを使用することになります。一般図書につきましては、その一覧表の資料の分量が大きいため省略させていただきました。

教育委員の質問と学校教育課長の回答

- ・今回は教科書改訂を伴わないということで、昨年度使用した教科書を選択するというのが当然だと思うんですけど、特別支援学級、特別支援学校につきましては子どもの障がいの程度であるとか、様子によってより適切な教科書がある場合があるので、その場合だけは十分に検討していただきたいと要望しておきます。

議案第 27 号 園薬剤師の委嘱について

（市参事兼こども未来課長より説明）学校保健安全法第 23 条の規定により加西市立認定こども園の園薬剤師の委嘱をしたいので、議決を求めるものです。北条ならの実こども園の園薬剤師については、前任者の異動があったため、後任を加西市薬剤師会より推薦のあった平見あい氏に依頼したいと考えております。

9 議決事項

議案第 26 号 令和 9 年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第 9 条第 1 項の規定による教科用図書の採択について

原案どおり可決

議案第 27 号 園薬剤師の委嘱について

原案どおり可決

10 報告事項

教育長

6月29日に統合中学校開校準備委員会を開催しております。各学校の新しいPTA役員さんを中心にメンバーがかなり変わっております。バスの経路等々のご説明をさせていただいておりますが、いろいろとご意見をいただいております。もちろんまだ決定ではなく、今後決定していきますし、校歌についてどなたか推薦する方がいらっしゃらないかと提案をさせていただいている次第です。

6月30日は定例校長会があり、第1回加西市女性団体連絡会の会合もありました。

7月2日は社会教育委員会の会合がありました。

7月6日は播磨東地区教育長会の定例総会、播磨東地区教育長会議があり、木村教育長をはじめとする県教育委員会と協議し、要望事項等をお伝えしました。

7月7日「ちゃぐりん」贈呈式は、JA兵庫みらいが発行している冊子を無料で4年生児童に譲り受けたので、その贈呈式を行っております。「ちゃぐりん」を読み感想文を書いて応募してほしいという要望もありました。感想文を出すだけで記念品も貰えますので、たくさん子どもたちに応募してもらいたいと思っております。同日、令和7年度分の加西市教育委員会点検評価委員会を開催しております。委員長、副委員長から非常に厳しい意見もございましたが、たくさんのご意見をいただきましたので、最終的に評価書としてホームページにも掲載させていただきます。

7月8日は社会を明るくする運動のオープニングセレモニーということで、ジャズコンサートが行われ、アステシア3階ねひめホールがいっぱいになるぐらい非常にたくさんの人数で大盛況でした。

7月10日は全史協近畿地区協議会が行われました。これは国の史跡を持っている市町村の近畿地区の協議会ということで、北播磨地域では三木市と加西市、小野市です。加西市が監事に当たっておりますので監査報告をさせていただきました。

7月14日は玉丘史跡公園の整備検討委員会が行われました。今年は本当に久しぶりに玉丘古墳の発掘がありますので、ぜひ中学生や小学生にも見てほしいと思っております。まだ日程ははっきりしていませんので、今後また決まれば対応をしていきたいなと思っています。その後、加西市総合教育センターの運営委員会が行われました。

今年、機構改革を行っており、総合教育センターの機能をさらに強化するために様々な工夫をしております。

7月21日は教育委員連絡会がありました。ありがとうございました。

7月22日は高橋委員さんの2期目任命式を行わせていただいております。

学校教育課長

1学期の学校教育についてご報告いたします。

今年度は統合泉小学校がスタートし、保護者や児童、地域にとっては大きな環境の変化が来ましたが、子どもたちは人間関係を徐々に構築しながらたくさんの友達の刺激を受け協調性を養いながら集団をつくっているところです。今年度も4月7日に始まった1学期は7月21日に終業式を迎えました。市内全ての小・中・特別支援学校は昨日より夏休みに入っています。小学校においては今週に教育相談を行っている学校がほとんどです。中学校では1学期登校しにくかった生徒たちが終業式に登校したという温かい報告を受けております。また、夏休み中、生徒が部活動の行き帰りに地域の方に気持ちのいい挨拶をしてくれたと学校に電話があったことも聞いています。さらに、部活動では東播大会が終わり、県大会に出場する選手はそれに向けて練習に励んでいるところです。

1学期中、例年どおりの行事を無事に実施することができました。また、各学校では加西 BASE の取組みの一つでもありますリーディングスキルトレーニングを進めながら、日々の授業においても試行錯誤しながら各校で工夫して進めているところです。様々な学校の課題はあるものの1学期を終えることができました。教育委員の皆様におかれましては1学期に9校の学校訪問をしていただきました。それぞれが学校教育目標の達成に向けて取組みを進め始めたところです。2学期以降もどうぞよろしくお願いいたします。

教育総務課長

加西市学校給食調理業務委託事業者募集について報告します。5つの事業者から応募があり7月9日に第一次審査を行いました。そこで4社に絞り、7月22日に最後のプレゼンを経て優先交渉事業者を決めております。契約締結後は、調理員さんが今後継続するかについていろいろ判断があると思いますので、できるだけ早く会社説明会等を行い、この事業者で働きたいということになりましたら、面接を経て雇用という形になっていくと思います。今日は、給食センター職員が集まる研修日でしたので、そちらに伺いまして優先交渉事業者が決まったということをお伝えしています。ただ、事業者名は各事業者にも伝えていないため公表せず、決まったことをお伝えしました。今後は、その事業者と協議してスケジュールを立て、なるべく早く詳細をお伝えする予定です。

教育委員の質問と教育総務課長の回答

- ・いつからスタートする予定ですか。

(回答) 令和9年4月からの予定です。

- ・調理業務に携わっている方とお話しされたということですが、その不安解消というのが一番大事やと思うんですね。公立から民間に変わるということもありますし、業務もきつくなればへんかとかそういうようなこともあるだろうから、どんな不安も聞き取っていただいて業者との交渉に生かしていただきたいなというふうに思いますので、よろしくお願いします。

- ・事業者との話し合いは大体月1回ぐらいのペースなんですか。その都度ですか。

(回答) 最初は詰めさせていただくことになると思います。特に雇用が関係しておりますので、こちらの職員の思いもありますし、事業者の思いもありますので、すり合わせをしながら進めることになると思います。金額も関係してきますので、会社説明会に入るまでは1か月に1回ではなく頻繁に打合せをしないといけないと考えています。

- ・仕様書みたいなものがあるんですよね。それに全部を盛り込んでいるんですよね。

(回答) 条件を全て盛り込んではいませんが、実際の機械や調理の行程など見られていないところもあります。

- ・仕様書というのは機械だけなんですか。

(回答) 全部になります。南部と北部でやり方も違うので、どのように統一してやっていくかもあり、初めはかなり詳しく打合せが必要だと思います。

- ・仕様書が多分、基本になっていくだろうから、それに沿って契約をするんだったら、まず仕様書どおりに行くのが当たり前なんやけど、そこをしっかりとされればと思います。

(回答) 仕様書には正職員数や人数までは記載しておりません。仕様書に載っている部分は大前提で、その業者の提案によって変わる部分について詰めていきます。

- ・働く方の気持ちもよく反映してあげたほうがいいんじゃないかと思うので、仕様書があるなら強く言っていってほしいと思います。

市参事兼こども未来課長

こども未来課からは2点報告をさせていただきます。

最初に、夏季学童保育の状況について報告いたします。北条学童保育園や北条東学童保育園について第3保育園の開所があり、今年は全ての児童が第一希望園に入園でき、保留の方もいないという状況になっております。高学年についても希望の方全員が学童に通っていただいています。

続いて、賀茂幼児園閉園に関する進捗について報告いたします。賀茂幼児園の通園児が著しく少なくなっていることから、これまでの閉園時期を前倒しにして令和10年3月に閉園をさせていただく案を7月1日に保護者に対して説明をさせていただきました。保護者等の出席は15名でした。当日は提案理由を説明し、保護者から率直なご意見をいただきました。保護者からは不安の声が幾つか聞かれました。この内容については欠席の保護者にも配布し、加西市ホームページに議事録を掲載させていただいております。今後も進捗については広く周知をするため、ホームページに随時掲載をさせていただく予定です。

また、アンケートを実施しており、対象者18名中、10名の保護者から回答をいただいております。不安や不満の声も多く寄せられております。どのような意見に対しても真摯に対応し、協議の場を持っていきたいと考えており、協議内容などは随時ホームページにも掲載予定です。

教育委員の質問と回答

- ・保護者の理解が得られるようにとにかく納得いただけるように説明をしていきたいと聞いている中で、新聞記事を見てしまったので驚いた。

最初に令和12年3月末の話があり、状況が変化し、最後まで見てもらえるんだという思いの方もいらっしゃるし、ここまで減ってきたら子どもの人間関係とかがあり、託児所ではないのでこども園としての教育内容や保育内容ができるのか、最後まで皆さんの納得が得られるように粘り強く話をお願いしたい、よろしくお願いしますと思います。

- ・もう一回確認なんですけど、決定ではないんですよね。ここにも書いてあるとおり今は閉園時期の変更の前倒しの提案をしている状況ということで間違いないですか。決定ではないということで間違いないですか。
(市参事兼こども未来課長の回答) はい。

- ・この前の神戸新聞に戸惑いを感じています。また同じようにこういうことが書いてあるから、「もう勝手に教育委員会が決めてもうたんだな」というので、ひょっと

したら今度の説明会には誰も来てくれないんじゃないかなと思います。最初の令和12年3月をもって閉園しますという説明会には、私も聞きには行ったんですけど、そのときの会長さんの意見は「これはもう教育委員会さんが決めたことなんやな」というような形で話ししていたと思うんですけど、3回目のときですか。

(教育部長の回答) 3回目のときです。1回目はどうするかというところの提案はしていません。2回目でこういう提案をさせていただいたと思います。

- ・今回そういう記事が出てしまったものだから、説明会に保護者が来てくれるかどうかというのは心配ですね。また、私のほうもちょっと食い違った面とかもあるので、例えば僕のところに保護者が来られたときにどう説明したらいいかなと思ったので。
- (教育長の回答) 今回は提案をさせていただいている段階なので、まだ決定をするということではないのですが、説明会においていろいろとご質問が出てそれに答える中で、決まってしまったような思いを持たれるような場面があったようなので、そこは申し訳ないと思っています。あくまでも今回提案させていただいたという状況ですので、提案を基にいろいろなご意見をいただきながら、教育委員会として最終的にどういうふうにするかを決定していくということになるかと思います。

この閉園の提案については、賀茂幼稚園では急激に園児の数が減ったこと、園そのものの目的である例えば集団で学ぶということは、次年度になると全年齢を合わせても10人を切るかもしれないという状況になる中で、そのままいくのがいいのだろうかということ、本来もうちょっと先だけでも前倒しにさせていただくということを提案させていただいてもいいのかなということで提案させていただいておりました。そこは丁寧にご意見をお伺いながら進めていきたい、また内容についてもきちんとオープンにして透明性を持って進めてまいりたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

総合教育センター所長

「発達支援プログラム」活動制作の展示について報告いたします。目的は発達支援プログラムのグループ活動の中で仲間づくりの一環として共同制作活動を行うこと、プログラムで練習してきた挨拶、発表等をセンター外で行うことで自信を持たせるとともに、一般生活への般化につなげること、作品を展示していただきセンターで行っている発達支援プログラムの一端を来庁された方や市職員の方に知っていただく機会とすること、制作した児童が作品を見ていただける喜びや人の役に立つことを知る機会とすることの4点です。展示期間は、令和8年7月23日木曜日から8月6日木曜日までです。展示場所は庁舎1階ロビーです。昨日、発達支援プログラムの時間帯16時15分から17時までの間に、発達支援プログラムのAグループの4人の児童と担当者が作品を持って来て管財課の担当者に作品を確認していただき、挨拶、作品の紹介、展

示のお願い等を行いました。学校教育課藤本課長をはじめとする学校教育課の方々にも質問していただき、児童にとってよい経験となりました。ぜひお帰りの際にご覧いただけると幸いです。

学校再編室長

第4回善防中学校区統合小学校開校準備委員会について報告いたします。

準備委員会を7月30日19時から善防公民館で開催します。今回の協議事項については以下の4点です。

1点目が校章の募集です。2点目は校歌についてです。校歌については、統合中学校や泉小学校のときと同じように委員さんに作詞、作曲者を推薦していただこうと考えていますが、その確認を今回の開校準備委員会で取らせていただきたいと思います。了承が得られれば、次回、委員さんに作詞、作曲者の推薦をお願いしようと考えています。3点目が統合小学校の体操服について、資料に泉小学校の体操服の選定の流れと、現賀茂小学校、下里小学校の体操服について載せています。まず体操服の方針を開校準備委員会で決めたいと考えております。4点目はスクールバスで、乗降場所の選定基準、ルート案、時刻表案、乗降場所の案をお示ししてご意見をいただきたいと思いますと考えております。

教育委員の質問と学校再編室長の回答

- ・中学校の時にいただいた資料40ページの内容が本当にわかりやすく、ハード面からもソフト面からも計画どおりに進めておられるということで、本当に大変なお仕事をしてくださっているなと思います。あらゆる分野を全部引き受けておられると思うんですが、特に校歌のことについて前回もちょっと意見を言わせていただきましたが、校歌というのは地域の方の思いや、子どもたちの思い、勤める先生、職員の思いが入っていると思います。どれも大変なことだと思うんですけども、募集をして集約される学校再編室の中で、担当や係を決めておられるのでしょうか。

(回答) 特に担当分けはしていません。

- ・本当に意見が集まってきて、そこにエネルギーを取られると大変だと思うんですけどちょっと考えたんですが、ワンクッション置いて、音楽の先生やご経験がある方とか、音楽の専門の方に作詞作曲をいきなり頼むのではなくて、準備委員会の委員さんからの意見や、音楽関係の人たちが知っておられる方から寄せられた意見を集約したり、プロの方が既に始めておられるのなら、相互推薦でその方たちにも何か関わってもらえるようなこともできるかなと思います。いきなりしてくださいと人を集めるのではなく、どうでしょうかというようなことを考えるワンクッション置けるチー

ムみたいなものがあつたらどうかと思ったんです。もしできたらよろしく願いいたします。

(回答) わかりました。ありがとうございます。

- ・それに関してなんですけども、私も音楽はあまり詳しくないんですが、例えば善防校区内に音楽の専門家がいらっしゃるので、相談して誰かいい人いないかなというようなことも一つのヒントになるのかなと思ったところです。

それと、前回の委員会の中で、通学バスについていろいろな意見もあつたと思うんですけど、前回から今回で提案されることの変更があれば教えていただきたいのですが。

(回答) 乗降場所の案ですが、前に提示していたところから数か所変更しています。

- ・やはり地域の方が一番ご存じなのでよろしくお願いします。

(回答) 最終的には、地域でご協議いただいて決定したいと考えています。

1 1 教育委員の提案とその他

- ・熱中症対策で冷却ジェルパックについてお聞きします。かなり不良品があつて大変だったと思いますので、今年度か来年度あたりで一回再考していただきたいと思います。いろいろな方法や物があると思うので、冷凍も含めてどうするか再検討をお願いしたいと思います。

(教育委員会次長の回答) 検討したいと思います。

- ・図書館についてですが、泉小学校にあつた恐竜の卵を図書館で展示されて、それにプラスして丹波市の恐竜博物館からいろいろな標本資料を借りられて、ビデオも流されていましたが、子どもたちには本当に恐竜好きな子どもたちがたくさんいますし、大人の方も見に来られている風景が夏休みにあつてとてもいいかなというふうに思いました。恐竜関係の本も少し新しく購入しているんですよという話を聞きましたので、そのような取組みをしてくださっていることに感謝申し上げます。

- ・熱中症対策に戻るんですけど、夏休みに入って中学生が部活をやっているんですけど、体育館はクーラーが効いていると思うんですけど、外でされている野球部やサッカー部というのは、すごい暑いからルールを決めてこの時間をやるとかやらないとかとされているんですか。

(教育委員会次長の回答) 外の部活は以前よりかなり早い時間から練習を始めています。早い部は7時から練習をして、10時半ぐらいには大体終わり、11時には学校を出ています。

昼から体育館を使う部はごくわずかだと思いますので、その空いている時間に例えば剣道部が使ったり、吹奏楽部は本来であればこれから運動場で練習する機会が毎年ありますが、体育館を利用することを考えてくれています。サッカー部や陸上部、野球部はなかなか体育館を使えませんが、練習時間を早めたり短くしたり、休憩時間をかなり頻繁に取っています。先生方は、あまりしんどい練習はさせられないということで、子どもたちが慣れるまではとにかく様子を見ています。

- ・恐らく来年や再来年になると 40 度、45 度の時代に入っていくだろうから早めにしていただきたいです。昔ある校長先生から「ここに涼しく休憩できるように、散水栓を出して休めるところを造ってほしい」と一回言われたことがあって、役員をしていた職人さんが造ってくれました。でも、今はもっと殺人的な暑さだから 11 時とおっしゃっていたんですけど、もっと早い段階から多分暑いだろうから、設備のほうでももっと整備していったらどうかと思うんですけどね。熱中症で倒れて大きなことになる前に予防を検討していったほうが、事件が起きてからこうやっていきますというのはもう時代遅れだと思います。

何回も言いますけど、運動場が心配です。9月になったらもっと暑くなるんじゃないかなと思います。今は夏休みに入っていますが、9月に入って10月の運動会や体育祭の練習を運動場でやったりするから、考えたほうがいいと思うんです。ウォーターサーバーをつけるだけで飲み放題ですし、水分を取れるだけでも全然違うと思います。あとは暑いところに水をかけたり、プールの期間も延長してシャワーを浴びたり、そういうようなことをやられたほうがいいんじゃないかなと思うんですけど。

(教育委員会次長の回答) コロナ禍の時に学校に製氷機を設置したので、今はフル活用しており、いろいろな部がクーラーボックスに入れて持って行き活用しています。他に使われていない散水栓を掘り起し使える状態にして、野球部や陸上部、サッカー部などが練習するときなどに水を出しています。

- ・各学校、特に中学校に散水栓をつけたら、あと1年だけど、1年は長いですから、散水栓つけておいたらどうかと思います。あとウォーターサーバーもつけて小まめに水分を取りながら、シャワーも浴びながら、暑い時間は早いこと終わってやるだけでも、全然練習せんよりかはましだと思うんで、ぜひ検討していただけたらなと思います。
- ・休憩時間にエアコンを入れた教室に入って少し体を冷やすなどに活用したり、既にあるものの活用もいろいろできますね。

(教育委員会次長の回答) よく冷やした教室に子どもを入れて、顔色を確認してから

帰していますので、その辺は抜かりないと思います。

- ・そういう方法はいっぱいあると思うので対策していかないといけないのかなとは思っています。取りあえず中学校は部活やっておるから、あと小学生は9月に入ったら運動会の練習とかがあるやろうから、ひょっとしたら10月も暑いかもしれないですね。昨日は福崎で38度でしたね。

- ・その38度も日陰の風通しのいい場所で測っている数字なので、実際には40度を越えているのは間違いないですよ。そういう危機感を持って子どもを守るということを考えていかないといけないなと思います。

- ・水を飲み放題にしたら、生徒が喜ぶと思いますけどね。
(教育委員会次長の回答) 中学生は大きい水筒を持っています。

- ・高松市教育委員会がアンケートを取ったところ、中学生は水筒などを持っても足りないから、全ての小中学校にウォーターサーバーを設置したとネットに書いてありました。これを根拠にして持って来ている水筒だけでは足りないから、それにプラスで飲めるように水分を切らさない対策が必要だと思うんです。お金がかかるのは契約代と水道代だけで、点検とかは全部業者がやってくれると思うし、サーバーだって多分業者がそのまま持ってきたやつを使うから、お金はそうかからないと思うんです。そこは調べてへんからちょっと曖昧なことは言えないんですけど、すごい金のかからないと思うんですけどね。

(教育総務課長の回答) 昨年、レンタルサーバーの導入を考えて見積りを取りました。1台当たり9千円ぐらいで、それを例えば各学年に1台ずつ設置することを考えました。結局、県の予算が付きませんでした。先生からは両方の意見があり、「子どもは多分飲みます。でも、自分の必要な分を自分で把握して用意するのも一つの教育」ということで今に至ります。再度、必要かどうか話し合いをしてからになります。

- ・教育はすごく良いことだと思うけれど、昔の頃の暑さとは違いますから、熱中症になってからではと懸念しております。何せこの36度以上超える暑さは半端じゃないです。

(教育長の回答) 検討したいと思います。

- ・教育長の発言：途中でも申し上げましたが、賀茂幼稚園の件につきましては、(教育委員さんに) 今日アンケートの回答をお渡ししています。その中で提案前にもう

決まっていることに不信感を感じましたと言葉があるということで、伝え方としてあまり適切ではなかった部分もあるのかなと思っております、そこは反省しております。まだ決定ではございませんので、それをこの保護者のご意見をお伺いしながら丁寧に進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

1 2 今後の予定について

- ・令和8年第8回定例教育委員会 8月19日（水）14:00～5階 大会議室
- ・令和8年第9回定例教育委員会 9月16日（水）14:00～5階 大会議室

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和8年7月23日

出席委員

職 員
